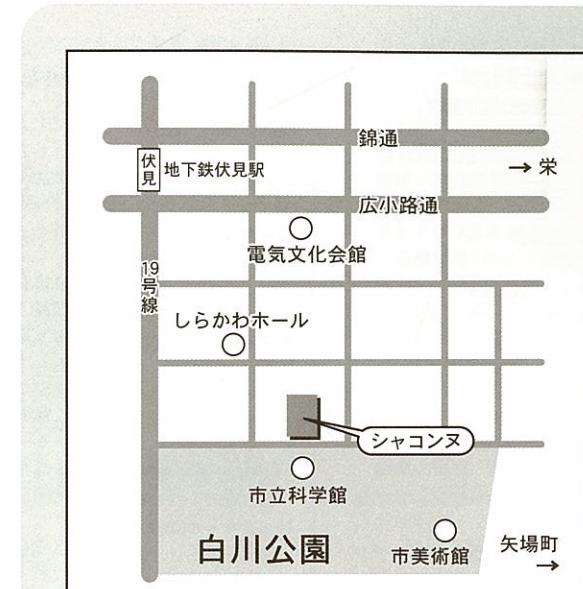
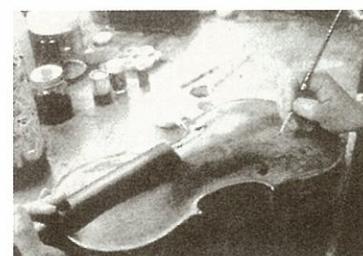


CHA CONNE

DEALERS OF FINE VIOLINS



シャコンヌでは、楽器をはじめケースや部品等を直輸入し、当社の優れた技術で修復、調整の上ご紹介しております。また、これらすべての商品に大変お求め安い独自のシャコンヌプライスを設定しております。



東京海上、あいおい損保から認可された保険代理店として万一の事故、盗難に備えた動産総合保険をサービスいたします。弦楽器に関する楽譜や書籍等もご利用下さい。また、関連会社カノンでは演奏会・コンサート等においてご利用いただける最高級名器をリーズナブルな料金にてレンタルいたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

シャコンヌ名古屋店 日曜月曜定休 営業時間10:00~18:30

名古屋市中区栄2丁目11-19 熊田白川ビル

3F: 店舗・工房 2F: チェロ・書籍・楽器レンタル・サロン

TEL 0120-485-245 (フリーダイヤル) • 052-202-1776

mail: chaconne@pop06.odn.ne.jp <http://www.chaconne.info>

The 33rd Kurashiki Orchestra Regular Concert

倉敷管弦楽団

第33回定期演奏会

日時 2007年5月27日(日)
午後 2:30開演(午後 2:00開場)

会場 倉敷市民会館(大ホール)



主催: 倉敷管弦楽団、財團法人 日本交響楽振興財団 共催: 倉敷市文化連盟
後援: 倉敷市、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、岡山県郷土文化財団、日本自転車振興会 (KEIRIN)



競輪補助事業

<http://keirin.jp>
<http://ringring.keirin.go.jp>





倉敷管弦楽団

団長 田辺幹夫

今年の春、五木ひろし氏がNHK交響楽団と共に演する「五木ひろしとN響ポップス・シンフォニックナイト」という大変珍しい組み合わせのコンサートがテレビで放映されました。

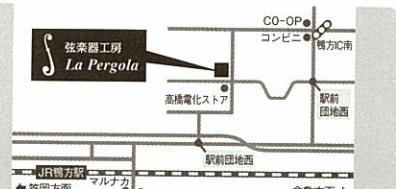
実は私達も9月8日に、さだまさし氏と「さだまさしwith倉敷管弦楽団」というコンサートに出演します。

最近このようなコンサートがほかでも開催されているようで、このようにクラシックとかポピュラーとかの壁を取り払って、オーケストラが大勢の人に親しまれるようになるのは大変すばらしいことだと思います。

今日は指揮者に東京から曾我大介氏をお迎えしてストラヴィンスキー「火の鳥」その他を演奏します。大変むずかしい曲ですが一同、一生懸命練習しました。その成果のほどを最後までお楽しみ下さい。

弦楽器工房 *La Pergola*

- ◆ 弦楽器(バイオリン・ビオラ・チェロ)の製作
- ◆ 弦楽器の調整・修理
- ◆ 弓のメンテナンス
- ◆ 弦楽器に関する商品の販売



〒719-0243
岡山県浅口市鴨方町鴨方2003-27
Tel/Fax 0865-44-3190
Web <http://pergola.liuteria.jp/>
E-mail pergola@liuteria.jp

スマタナ：歌劇「売られた花嫁」序曲

モーツアルト：交響曲第41番ハ長調「ジュピター」K551

- | | | |
|------|-------|---------|
| 第1楽章 | アレグロ | ヴィヴァーチェ |
| 第2楽章 | アンダンテ | カンタービレ |
| 第3楽章 | メヌエット | アレグレット |
| 第4楽章 | モルト | アレグロ |

— 休憩 —

ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1945年版)

序奏

火の鳥のプレリュードとダンス

火の鳥のヴァリエーション

パントマイムⅠ

火の鳥とイワン王子のパ・ドゥ・ドゥ

パントマイムⅡ

スケルツォ—王女たちの踊り

パントマイムⅢ

ロンド

地獄の踊り

火の鳥の子守歌

最後の聖歌

スマタナ 歌劇「売られた花嫁」序曲

ベドジフ・スマタナはビール醸造技師の息子として、1824年にボヘミア北部（現在のチェコ）のリトミシュルに生まれました。この年はベートーヴェンの第九交響曲が作曲された年であり、ブルックナーは同じ年、勝海舟は1才年上にあたります。「売られた花嫁」はチェコの代表的な国民オペラ作品として名高く、スマタナの40歳頃に作曲が進められ、1866年に初演されました。この年は大政奉還の1年前にあたります。序曲は、いきいきと爽やかな活気に満ちており、スマタナの管弦楽曲の中でも「モルダウ」と並んで広く親しまれています。スマタナは50歳の時には病気のため耳が聞こえなくなってしまいますが作曲活動を続け、代表作である連作交響詩「わが祖国」（第2曲が「モルダウ」）を完成させました。

モーツアルト 交響曲第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」

交響曲第41番「ジュピター」は、ヴォルフガング・アマデウス・モーツアルト（1756～1791）が作曲した最後の交響曲です。モーツアルト32歳の1788年8月10日に完成されました。1788年はアメリカ独立の5年後、フランス革命の1年前にあたります。日本では田沼意次が失脚し、松平定信が寛政の改革を始めた頃です。ニックネームの「ジュピター」はローマ神話の主神ユピテルの英語読みであり、本作品のスケールの大きさ、輝かしく莊厳な曲想を的確に表現しています。モーツアルト自身がつけた名前ではなく、ザーロモン（ハイドンをロンドンに招聘した。ハイドンの交響曲第93番～第104番はザーロモンセットとも呼ばれる）による命名と言われています。同年に作曲された交響曲第39番（6月26日）、交響曲第40番（7月25日）とともに「3大交響曲」と呼ばれています。

- 第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ ハ長調 4/4拍子 ソナタ形式
- 第2楽章 アンダンテ・カンタービレ ヘ長調 3/4拍子 ソナタ形式
- 第3楽章 メヌエット ハ長調 3/4拍子
- 第4楽章 モルト・アレグロ ハ長調 2/2拍子 ソナタ形式

ストラヴィンスキー バレエ音楽「火の鳥」組曲 1945年版

イーゴリ・フョドロヴィチ・ストラヴィンスキーは、ロシアのペテルブルク近郊で1882年に生まれ、1971年にニューヨークで亡くなりました。1882年は明治15年にあたり、齊藤茂吉と同じ年になります。父親はマリインスキー歌劇場のバス歌手であり音楽的な家庭環境で育ちました。幼少時よりピアノを習い音楽家になる夢を抱いていたが、父の勧めもあり法律を学ぶためペテルブルク大学法学部に入学。その後大学の友人であるリムスキイ＝コルサコフの息子の仲介により、その父本人に作曲法と管弦楽法を師事し作曲を志す決意を固めました。「火の鳥」はディアギレフのひきいるロシア・バレエ団のためにストラヴィンスキー27歳の1909～1910年にかけて作曲されました。日本では明治43年、日露戦争の5年後となります。

「火の鳥」はロシアの民話を基にした作品です。それは次のようなお話を。

凶悪な魔王カスシェイの城の庭、この魔法の庭には黄金の林檎がなる銀の木が生えている。黄金の林檎を求めて半身は鳥、半身は女性の姿をしている火の鳥がやってくる。そこへ王子イワンがあらわれ火の鳥を捕まえるが、火の鳥はどうか放して欲しいと哀願し、王子が放すと代わりに宝石を散りばめた羽根を置き、火の鳥は去っていく。火の鳥が去るとカスシェイの城の門が開き、そこから13人の王女が現れる。彼女達が黄金の林檎を落として遊んでいるのを隠れて眺めていた王子は、一番美しい王女に魅入られ思わず名乗り出る。王女達は王子に、カスシェイの魔法で閉じ込められている身の上を語り、王子は救い出すことを誓う。夜が明けて囚われの身に戻る王女達。その場に残った王子はカスシェイの手下共に見つかり、捕らえられてカスシェイの元に連れて行かれる。王女達の取りなしも聞かれず石に変えられそうになった王子は火の鳥の羽根の事を思い出し、羽根を大きく振りかざす。すると見る間に火の鳥があらわれて、魔法の力でカスシェイと手下共を踊りに引き込み、狂乱させてしまう。踊り疲れて眠ってしまったカスシェイらに火の鳥は子守歌を聴かせる。目を覚まし再び襲ってきたカスシェイに対し、王子は火の鳥に教えられて、魔王カスシェイの魂のありかである巨大な怪鳥の卵を割る。するとカスシェイは倒れ、魔法はたちまち解け、囚われの王女達も、石にされていた騎士達も自由の身となった。

「火の鳥」組曲 1945年版は、12曲からできており、全曲が切れ目なく、続けて演奏されます。



曾我 大介

Daisuke Soga, conductor

東京ニューシティ管弦楽団 首席指揮者

「劇的なドラマを生み出し、形式の異なった音楽に個性を与える能力を持っている」(コンドラシンコンクール優勝時の審査員のコメント)

桐朋学園大学、ブカレスト国立音楽大学、ウィーン音楽大学、シエナ・キジアーナ音楽院、ハンガリー・ソンバタイ国際バルトーク・セミナー、タンブルウッド音楽センターなどの音楽大学やセミナー等において、ハイティンク、小澤征爾、ライトナー、シノーポリ、フライシャー、ラーヨビッチ、ムーシン、ケプテア、シュヴァルツ、田中雅彦、森正の各氏に師事。

ブザンソンとキリル・コンドラシンの両国際指揮者コンクールでの優勝を始め、プラハの春、トスカニーニ、ジュネーブ各コンクールにて上位入賞。日本の主要オーケストラ、ルーマニアのほとんどの国立オーケストラ、トゥールーズ・キャピトル管、ローザンヌ室内管、ウィーン室内管、スロヴァキア放送響、イタリア・ベルリニ座など、ドイツ、オーストリア、イタリア、チェコ、ハンガリー、フランス、スイス、オランダ、ポーランド、ブルガリア、マケドニア、中国各地のオーケストラに度々客演。

ブカレスト“ジョルジュ・エネスコ”フィルには1998年のデビュー以来毎年客演、エネスコの交響楽作品を共演している。2001年4月にはルーマニア国立放送交響楽団にデビュー、2002年から2004年まで同団の首席客演指揮者を務めた。

また政府ODAを記念するマケドニアやルーマニアで行われたコンサートや日中正常化30周年記念コンサート(北京)、日本ルーマニア交流100周年記念コンサート(ブカレスト)など様々な国際友好コンサートにも招待され、指揮をしている。

2000年1月に大阪シンフォニカー交響楽団の音楽監督に就任し、在任中は日本一若い音楽監督として、新しいシリーズ、いざみホール定期を新設、オーケストラの新しい可能性を探る試みを成功させてきた。同楽団創立以来初となるヨーロッパ公演も成功に導き、2003年12月を持って惜しまれつつ退任。近年では作曲家としての活動も盛んに行っており、今年はルーマニア・プラスからの委嘱作が初演される予定である。また、近年はペデロッティ国際指揮者コンクール(2006年イタリア・トレント)より審査員として招聘されたり、ブラジル、ルーマニア、イタリア各地の講習会で教鞭を執るなど多方面で活躍中である。

現在東京ニューシティ管弦楽団とのライブCD(Delta DCCA-0024)が好評発売中。

公式web-site <http://www.soga.jp/>

倉敷管弦楽団 Kurashiki Orchestra

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団として活躍を続け、今年で33年目になります。

その間、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。また平成18年には常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化章を受章しました。

毎年1回開催する定期演奏会では、これまで客演指揮者に早川正昭氏、堤俊作氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、増井信貴氏ら、フルートでは世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏、ヴァイオリンではイヴリー・ギトリス氏、前橋汀子氏、漆原啓子氏、天満敦子氏、アナスタシア・チェボタリヨーワ氏、久保陽子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、ウラジミール・オプチニコフ氏、ルース・スレンチエンスカ氏、チェロの岩崎洸氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの福田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍している演奏家との共演も数多く行っています。倉敷音楽祭へも毎年のように出演し、ミュージカル「11匹のネコ」、ヘンデル「メサイア」、プッチーニ「ラ・ボエーム」、團伊玖磨「夕鶴」、ビゼー「カルメン」、モーツアルト「フィガロの結婚」その他を演奏しました。県内のオーケストラを聞く機会が少ない地域へも毎年のように出向いて演奏会を開いて来ました。

演奏曲目はバロックから現代曲までと幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内讃歌」などを初演。オペラではモーツアルト「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼー「カルメン」、J・シュトラウス「こうもり」、プッチーニ「蝶々夫人」等を演奏。

創立10周年記念演奏会では400名からなるベートーヴェン「第九」、20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎洸氏との「コンチェルトのタベ」を開催し、30周年ではマーラー「交響曲第1番・巨人」を演奏しました。

倉敷管弦楽団団員募集

定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30

練習場所 倉敷市文化交流会館

団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人

募集パート 全パート

●お問い合わせは 田辺幹夫／☎ 086-263-3521

菊池 東／☎ 086-522-5145

<http://www1.megaegg.ne.jp/~orchestra/kurakan/>

倉敷管弦楽団

団長／田辺幹夫	常任指揮者／菊池 東				
ソロコンサートマスター／佐藤真理子	コンサートマスター／阿曾沼和代	アシスタントコンサートマスター／岡崎良弘			
運営委員長／岡崎良弘	運営委員／原田宗範	中塚えりか	武縄生子	秋田由紀子	藤田真理
Violin 1	佐藤真理子 小林 佐知 柳井 典子	阿曾沼和代 中塚えりか	岡崎 良弘 日笠 京子	◎藤田 真理 丸山 博樹	飽浦 良和 森安 銀子
Violin 2	菊池 東 下山 泉 村上 節美	◎上原 保美 中村 通宏	大村 奈美 原田由紀恵	大森 一輝 平松 綾	岡崎 将丈 三宅 郁子
Viola	◎松江 靖子 小村 知子	井上 麻里 武本 克己	岩瀬 裕子 出宮 治子	大塚 浩二 八木原周平	片山佳央理 ※山下 徳美
Violoncello	◎松江 雄二 田辺 幹夫	石川 恵子 辻田 順子	大西 智幸 平松 真弓	栗木由美子	田中 光子
Contrabass	◎本屋敷勝信 松本 高広	佐藤 稔子 山口 里志	土井 幸雄 ※上甲 真也	難波 由宏	平松 博之
Flute	◎坂井 昌子	小池かほる	月本 裕子	宮尾 紀子	
Oboe	◎武縄 生子	瀬尾 祥治	吉田 容子		
Clarinet	◎秋田由紀子	松原 郁恵	松本美和子		
Fagotto	◎北村 直也	田中恵理子	福森 純子		
Horn	◎熊澤 和美 ※高下 都	加藤 友美	加藤 充美	澤田 秀実	吉市 幹雄
Trumpet	◎原田 宗範	津波 裕美			
Trombone	◎樋口 仁	曾布川拓也	松尾 浩寿		
Tuba	本村 翔				
Percussion	◎高尾 暢子	齋藤 篤	※井上 充隆	※仲村 美紀	
Harp	竹村 知子				
Piano	※近藤 邦彦				

◎パートリーダー ※客演

- S.50.12.8
第1回定期演奏会
指揮／菊池 東
ヘンデル／合奏協奏曲Op6・10
ヴィヴァルディ／
協奏曲集「四季」より<春><夏>
バッハ／
カンタータBWV202、
ブランデンブルク協奏曲第4番
小山清茂／弦楽の為のアイヌの歌
- S.55.5.31
『管弦楽の為の高梁川』初演発表会
指揮／團伊玖磨 菊池 東
ワーグナー／
「ニュルンベルグのマイスターインガーバ」前奏曲
モーツアルト／
交響曲第38番ニ長調「プラハ」
團伊玖磨／管弦楽の為の高梁川
- S.51.11.16
第2回定期演奏会
指揮／早川正昭
チエロ／山崎伸子
ヴィヴァルディ／
2つのトランペットの為の協奏曲
バッハ／
ブランデンブルク協奏曲第1番
レスピーギ／
リュートの為の古代舞曲とアリア
第3組曲
ボッケリーニ／チエロ協奏曲変ロ長調
- S.55.12.7
第6回定期演奏会
指揮／堤 俊作
オーボエ／ディーテルム・ヨーナス
モーツアルト／オーボエ協奏曲ハ長調
ヘンデル／合奏協奏曲Op.6-6
ドボルザーク／
交響曲第9番ホ短調「新世界より」
- S.52.9.24
ランパルと管弦楽のタベ
指揮／早川正昭
フルート／ランパル
テレマン／フルート協奏曲ニ長調
モーツアルト／
フルート協奏曲第1番ト長調 その他
- S.56.6.9
第7回定期演奏会
指揮／早川正昭
モーツアルト／
ディヴェルティメントニ長調
ビゼー／「アルルの女」第2組曲
ベートーヴェン／交響曲第7番イ長調
- S.53.1.8
第3回定期演奏会
指揮／フォルカー・レニッケ
ヴァイオリン／和波孝穂
ヘンデル／水上の音楽(ハレ版)
モーツアルト／
ヴァイオリン協奏曲第3番
ドボルザーク／弦楽セレナーデホ長調
- S.57.6.6
第8回定期演奏会
指揮／古谷誠一
モーツアルト／
ベートーヴェン／「エグモント」序曲
モーツアルト／交響曲第41番ハ長調
「ジュピター」スマタナ／
交響詩組曲「わが祖国」より
《高い城》《モルダウ》
- S.53.12.10
第4回定期演奏会
指揮／菊池 東
ピアノ／深沢亮子
ブリテン／シンプルシンフォニー
バッハ／
2つのヴァイオリンの為の協奏曲
ニ短調
モーツアルト／交響曲第38番ニ長調
モーツアルト／
ピアノ協奏曲第20番ニ短調
- S.58.12.11
第9回定期演奏会
指揮／湯浅卓雄
ヴァイオリン／豊田弓乃
モーツアルト／
「フィガロの結婚」序曲
メンデルスゾーン／
ヴァイオリン協奏曲ホ短調
ベートーヴェン／
交響曲第3変ホ長調「英雄」
- S.59.6.2
玉島文化センター落成記念コンサート
指揮／菊池 東
スッペ／「詩人と農夫」序曲
- H.1.6.4
第15回定期演奏会
指揮／星出 豊
ウェルディ／「ナブッコ」序曲

The 33rd Regular Concert

History of Concert ● 主な演奏会記録

- ヘンデル／水上の音楽(抜粋)
ブラームス／交響曲第4番ホ短調
H.1.11.11
H.1.11.12
二期会中国支部オペラ公演
指揮／松井和彦
J.シュトラウスII世／「こうもり」
H.2.6.3
第16回定期演奏会
指揮／田中一嘉
ピアノ／伊藤 恵
メンデルスゾーン／
序曲「フィガロの洞窟」
ベートーヴェン／
ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」
交響曲第6番へ長調「田園」
H.3.6.2
第17回定期演奏会
指揮／田中良和
チェロ／岩崎 洋
ロッシーニ／
「セヴィリアの理髪師」序曲 ドボルザーカー／
チエロ協奏曲ホ短調
チャイコフスキイ／
交響曲第6番ホ短調「悲愴」
H.3.10.6
中国二期会オペラ公演
指揮／中村 健
ファンパードィンク／
「ヘンゼルとグレーテル」
H.4.3.19
H.4.3.26
第6回倉敷音楽祭前夜祭
指揮／菊池 東
青島広志／ミュージカル「11匹のネコ」
H.4.5.31
第18回定期演奏会
指揮／小出雄聖
ギター／福田進一
ビゼー／組曲「カルメン」より
ロドリゴ／アランフェス協奏曲
シベリウス／交響曲第2番ニ長調
H.5.3.20
第7回倉敷音楽祭オープニング
コンサート
指揮／菊池 東
チャイコフスキイ／
幻想序曲「ロメオとジュリエット」

- ショスタコヴィッチ／
オラトリオ「森の歌」
H.5.6.6
第19回定期演奏会
指揮／増井信貴
ピアノ／伊藤 恵
チャイコフスキイ／
幻想序曲「ロメオとジュリエット」
ベートーヴェン／
ピアノ協奏曲第4番ト長調
ブラームス／交響曲第3番へ長調
H.5.11.27～28
倉敷管弦楽団特別演奏会
〔芸文館開館記念事業〕
指揮／菊池 東
ヴァイオリン／漆原啓子
グリンカ／
「ルスランとリュドミラ」序曲
ブルッフ／
ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調
ドボルザーカー／
交響曲第9番ホ短調「新世界より」
H.6.6.5
第20回定期演奏会
指揮／金 洪才
ホルン／松崎 裕
ブラームス／大学祝典序曲
R.シュトラウス／
ホルン協奏曲第1番変ホ長調
ショスタコヴィッチ／
交響曲第5番ニ短調
H.6.11.12
H.6.11.13
第11回倉敷音楽祭
指揮／山上純司
モーツアルト／「魔笛」
H.6.12.18
コンセルトのタベ
〔倉敷管弦楽団20周年記念〕
指揮／飯森範親
ヴァイオリン／イヴリー・ギトリス
チェロ／岩崎 洋
モーツアルト／「魔笛」序曲
ボッパー／ハンガリア狂詩曲
ブラームス／
ヴァイオリンとチェロの為の二重
協奏曲イ短調
H.7.3.18
第9回倉敷音楽祭オープニング
コンサート

- 指揮／菊池 東
ヘンデル／オラトリオ「メサイア」
H.7.6.4
第21回定期演奏会
指揮／金 洪才
ピアノ／花房晴美
ボロディン／
「イーゴリ公」よりダッタン人のお
どり
ラフマニノフ／
ピアノ協奏曲第2番ハ短調
チャイコフスキイ／
交響曲第5番ホ短調
H.8.5.26
第22回定期演奏会
指揮／金 洪才
琵琶／陶 敬穎
バーバー／弦楽のためのアダージョ
呉祖強・王燕樵・劉德海／
琵琶協奏曲「草原小姐妹」
ベルリオーズ／幻想交響曲ハ長調
H.8.9.1
横山恵子&リヒアルト・ブルンナー
～アリア名曲集を歌う～
指揮／菊池 東
ソプラノ／横山恵子
テノール／
リヒアルト・ブルンナーモーツアルト、ヴェルディ、ブッチーニ等のアリ
アガラコンサート
H.9.3.15
H.9.3.16
第11回倉敷音楽祭
指揮／山上純司
ブッチーニ／「ラ・ボエーム」
H.9.5.25
第23回定期演奏会
指揮／小野田宏之
オーボエ／茂木大輔
モーツアルト／
交響曲第39番変ホ長調オーボエ協
奏曲ハ長調
ムソルグスキイ・ラヴェル／
組曲「展覧会の絵」
H.10.3.14
H.10.3.15
第12回倉敷音楽祭
指揮／菊池 東
青島広志／
ミュージカル「温羅と桃太郎」

- H.10.5.31
第24回定期演奏会
指揮／金 洪才
ヴァイオリン／天満敦子
ウェーバー／「オベロン」序曲
シベリウス／
ヴァイオリン協奏曲ニ短調
ブルックナー／
交響曲第4番変ホ長調「ロマンティック」
H.11.5.30
第25回定期演奏会
指揮／増井信貴
ピアノ／若林 順
ブラームス／ピアノ協奏曲第2番
ラフマニノフ／交響曲第2番
H.11.9.25
名月鑑賞会オーケストラのタベ
in後楽園
指揮／菊池 東
ジョン・ウィリアムズ スターウォーズ
組曲 ほか
H.12.5.28
第26回定期演奏会
指揮／増井信貴
プロコフィエフ／交響曲第1番「古典」
リスト／交響詩・前奏曲
ブラームス／交響曲第2番
H.13.5.27
第27回定期演奏会
指揮／田中良和
ピアノ／有森 博
ドボルザーカー／序曲「謝肉祭」
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番
シベリウス／交響曲第1番
H.14.3.17
オペラ「夕鶴」公演
〔第16回倉敷音楽祭〕
團伊玖磨 夕鶴 指揮／菊池 東
H.14.5.26
第28回定期演奏会
指揮／牧村邦彦
ヴァイオリン／
アナスタシア・チェボタリヨーワ
ベルリオーズ／
序曲「ローマの謝肉祭」
チャイコフスキイ／
ヴァイオリン協奏曲
チャイコフスキイ／
交響曲第6番「悲愴」

- H.15.3.15～16
オペラ「カルメン」公演
(中国二期会創立30周年記念)
指揮／船曳圭一郎
ビゼー／カルメン
H.15.5.25
第29回定期演奏会
指揮／平井秀明
ヴァイオリン／久保陽子
ロッシーニ／どろぼうかささぎ
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲
ドボルザーカー／交響曲第7番
H.16.5.29
第30回定期演奏会
指揮／田中一嘉
バーンスタイン／キャンディード序曲
レスピーギ／
リュートのための古風な舞曲とアリア
ア第2組曲
マーラー／交響曲第1番「巨人」
H.16.8.20
岡山友の会オーケストラのタベ
指揮／菊池 東
ピアノ／ウラジミール・オプチニコフ
グリンカ／ルスランとリュドミラ序曲
チャイコフスキイ／
ピアノ協奏曲第1番
ドボルザーカー／
交響曲第九番「新世界より」
H.17.1.30
ルース・スレンデンスカ
三大協奏曲コンサート
指揮／迫 昭嘉
ピアノ／ルース・スレンデンスカ
リスト／ピアノ協奏曲第1番
ショパン／ピアノ協奏曲第2番
チャイコフスキイ／
ピアノ協奏曲第1番
H.17.5.29
第31回定期演奏会
指揮／田中一嘉
モーツアルト／
交響曲第38番ニ長調 K 504
「プラハ」
リヒャルト・シュトラウス／
交響詩「ドン・ファン」
ブラームス／
交響曲第4番ホ短調Op.98

- H.18.1.15
玉島ライオンズクラブ50周年記念
コンサート
指揮／菊池 東
スマタナ／
わが祖国より「モルダウ」
「ボヘミヤの森」
ショスタコヴィチ／
オラトリオ「森の歌」
H.18.5.28
第32回定期演奏会
指揮／増井信貴
ウェーバー／
歌劇「魔弾の射手」序曲Op.77
メンデルスゾーン／
交響曲第4番イ長調「イタリア」
Op.90
リムスキイ＝コルサコフ／
交響組曲「シェエラザード」Op.35